

地方独立行政法人福岡市立病院機構
令和3年度第7回理事会 議事録（要旨）

- 日 時：令和4年1月26日（水）16:00～17:15
- 場 所：こども病院 講堂
- 出席者：原理事長（議長）、桑野副理事長、石原理事、神坂理事、久保理事、野中理事、柳澤監事
久留監事
- 議 事

【報告事項】

1 令和3年度決算見込について

<概要>

令和3年度決算見込について、事務局より報告を行った。

<主な意見等>

（市民病院）

- コロナの病床確保に係る補助金については、単価が高い中等症や重症患者の病床が増えたこと、また県のフェーズが下がった12月以外は病床数を最大限に確保していることから、収入は前年度よりも増加する見込みである。
- 血管内治療や整形など的高額な手術により材料費が増加しているが、その分は診療報酬で収入を確保している。コロナで大変な中、一般診療も並行してよく頑張っていると思う。

2 職員団体表彰（年末表彰）について

<概要>

職員団体表彰（年末表彰）について、事務局より説明を行った。

（受賞内容）

《最優秀賞 2件》

- テーマ：川崎病臨床研究

受賞者：福岡市立こども病院 川崎病センター

- テーマ：新型コロナウイルス感染症の対応

受賞者：福岡市民病院 職員一同

《優秀賞 2件》

- テーマ：新型コロナウイルス感染症の院内防止対応及び新型コロナウイルスワクチンをはじめとする集団接種対応

受賞者：福岡市立こども病院 COVID-19対策本部コアメンバー及び新型コロナワクチン接種運用ワーキングチーム

- テーマ：新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に関する諸活動

受賞者：福岡市民病院 新型コロナワクチン接種ワーキンググループ

《努力賞 2件》

- テーマ：入院する患児に対する前方支援と継続看護

受賞者：福岡市立こども病院 入退院支援推進チーム

- テーマ：看護師の特定行為研修における指導医としての功績

受賞者：福岡市民病院 看護師の特定行為研修における臨床実習担当医師

<主な意見等>

- こども病院の川崎病臨床研究については、2021年の論文のインパクトファクターの合計が、国内の全大学小児科学教室/公衆衛生学教室、全小児専門病院、全公的病院の中でトップとなり、また論文の1つは日本川崎病学会の川崎賞も受賞している。
- どのテーマも受賞に値するもので、表彰により職員のモチベーションも上がり、素晴らしいと思う。

(その他)

新型コロナウイルス感染症の現状について、両病院より報告があった。